

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	白杵市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	白杵市												
計画の目標	調査対象となる6か所の大規模盛土造成地について、安全確認の結果、危険性が明らかになった盛土造成地については、対策工事にむけて取り組みを進めるとともに、調査結果を踏まえ、住民等も参画する盛土造成地の観測体制の構築を加速化させる。 令和4年度は、第二次スクリーニング計画の作成（現地調査、優先度判定）を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4	A	4	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R4当初)	中間目標値	最終目標値 (R4末)
1	第二次スクリーニング計画の作成・公表し、地域住民の関心を高める 住民の周知度を高めるため、ホームページで公表する大規模盛土造成地の割合を100%にする。 第二次スクリーニング計画を公表した大規模盛土造成地数 / 大規模盛土造成地数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	白杵市	直接	白杵市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	変動予測調査	白杵市						4		未策定
											小計						4		
											合計						4		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
臼杵市 都市デザイン課	令和5年4月
	公表の方法
	臼杵市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	臼杵市内に存在する大規模盛土造成地N=6か所において、第二次スクリーニング計画（現地調査、優先度評価）を作成した。現地調査実施前に地区説明を行うことで、市民へ大規模盛土造成地の周知と、宅地耐震化推進事業への理解、日常的な防災意識の向上を促すことができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後は詳細な調査または経過観察を実施する市民との体制の構築を実施していく	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	ホームページ公表率	
	最終 目標値	100%
	最終 実績値	100%